



導入事例： **PROROOMZ**

proroomzは、ガラスのパーティションウォールをメインに使用した現代的なルームコンセプトを提案しています。ベルリン市内の小さな島、アイスヴェルダーに本社を構えるproroomzは、ドイツにおけるMaarsゴールドパートナー4社のうちの1つです。

2013年に Thomas Herter (トマス・ヘルター) 氏によって設立された同社は、2016年から CET を導入しています。現在は従業員の3分の2が日常的にこのソフトウェアソリューションを使い、空間の設計と構成を手がけています。CET により、proroomzは競争優位な立場を確立し、同時に業務の効率化も実現しました。

ひとつのソフトウェアで プロジェクトの 全工程に対応

proroomzは小規模ですが、現代的なルームコンセプトを生み出す有能な会社であり、CET Designer の利点を社内で大いに活用しています。1つでさまざまな用途に対応できるソフトウェアの導入で効率と品質を大幅に向上させ、顧客とのコミュニケーションを強化し、プロジェクトのリードタイムを短縮することに成功しました。

社内での変化

CET の導入により、社内に多くの変化が生まれました。販売およびその他のプロセスで、さまざまな新しいツールを使うようになったこともその一例です。

「効率性と品質の点で、当社は実に大きな飛躍を遂げました」と、proroomzのオフィスマネージャーであるJens Pustlauk（イェンス・プストラウク）氏は言います。「CET の導入前は、図面の作成には従来のCADを使い、計算のためにExcelで材料リストの表を作成していました」

CET を使うと、proroomzのチームは顧客とリアルタイムで相談しながらデザインを作成できるため、顧客体験にも好ましい影響がありました。

「CET のメリットのおかげで、当社は大きく進歩することができました。今はお客様と顔を合わせ、目の前で図面を作成できるようになっています。それと同時に、バックグラウンドで自動的に計算が実行されます」と、Pustlauk氏は説明します。「お客様には、注文した空間をその場で3Dで確認していただけます。さらに、私たちが即座にレンダリングを作成し、お客様のご希望をどのように実現できるかを示すこともできます」

CET に組み込まれているPhoto Labを使うと、実際の写真に極めて近いリアルなレンダリングを作成できます。Pustlauk氏は、proroomzのチームはどんなオフアールにもほぼ必ず3Dレンダリングを使うと言います。

CET を使うとワークフローと販売プロセスが改善されるだけでなく、新入社員を迎える際の準備もスムーズになります。

「新人研修に要する時間が大きく短縮されました。このソフトウェアはとても使いやすく、



事前知識がなくても、操作を覚えるには数日もあれば十分です」と、Pustlauk氏は説明します。「長時間におよぶCADトレーニングに参加する必要がなく、数日間でソフトウェアをしっかりと理解できます。つまり、当社にとって非常にありがたいことに、研修期間が大幅に短縮されたのです。」そのうえ、Maarsが事前に作成した材料リストと材料表に由来するミスが減少したことも、proroomzにとって重要な点です。

CET と proroomz のビジネスモデル

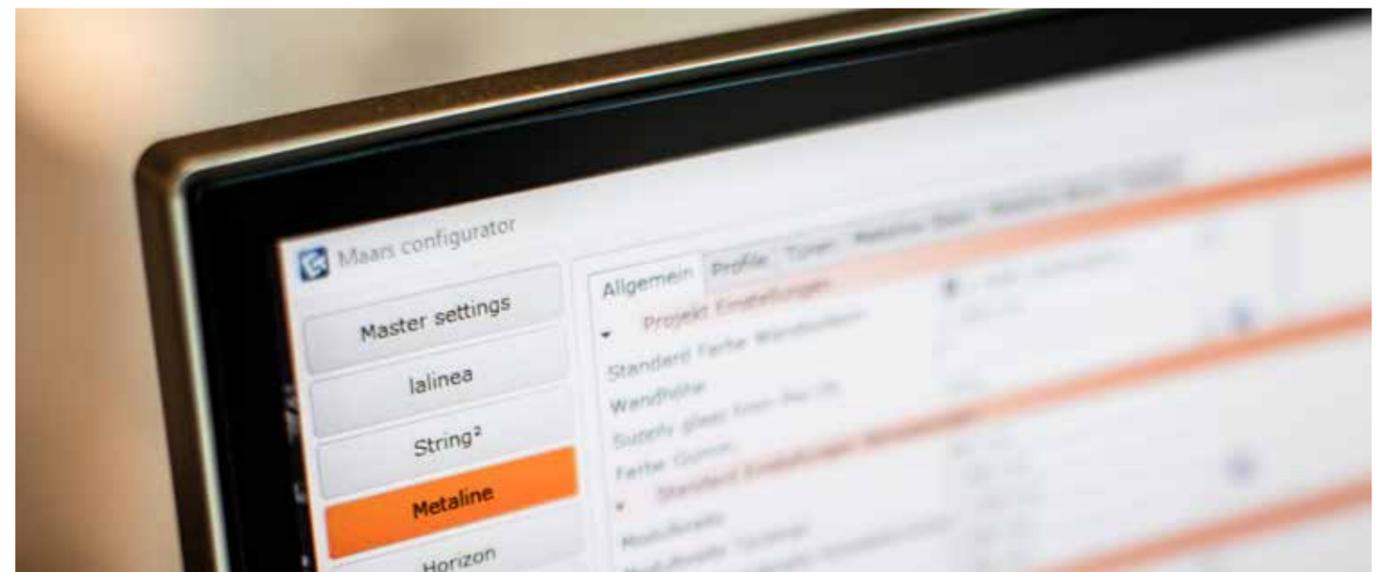
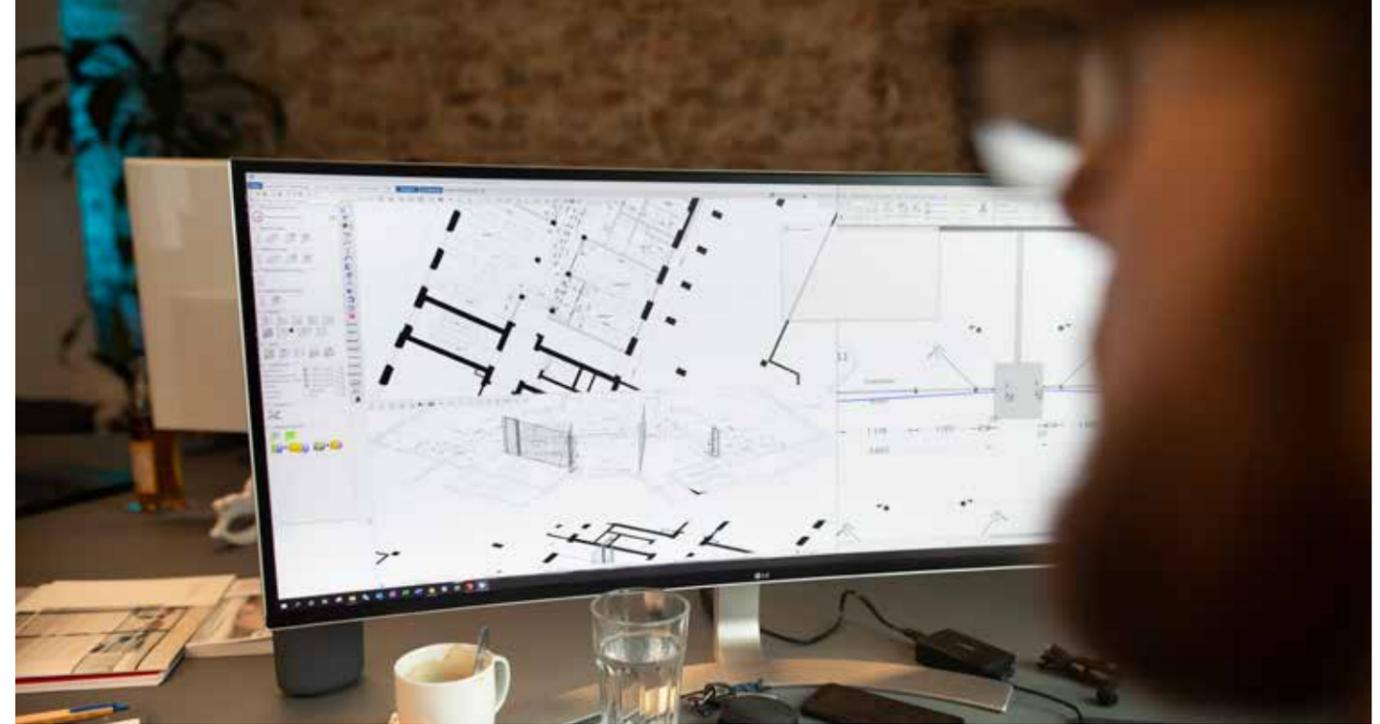
「当社のチームは、見積もりの依頼から始まり、計画、開発、実装というプロセス全体を通して、すべて CET を使って対応しています。全員が少なくとも基礎をマスターしているので、お互いをカバーしあうことができます」と、proroomzのCEOであるThomas Herter (トマス・ヘルター) 氏は言います。「小さくても有能なチームとして多くのプロジェクトに対応するには、柔軟でなければなりません」

proroomz独自の強みは、スタッフが必ずしも1つの分野だけを専門としているわけではなく、誰もが幅広い分野の専門知識を有していることです。さまざまな分野で活用できるという CET の利点が、これを後押ししています。このソフトウェアは、プロジェクトの多くの段階で継続して使うことができます。そのうえ、同じプロジェクトを担当する複数のスタッフが同時に CET を使うことも可能です。

「私たちにとって、CET はささやかなサポートではなく、多くの意味で必要不可欠な基礎となっています」と、Pustlauk氏。「例えば見積もりの段階では、まず最初の草案が完成し、注文が確定した後に必要な図面一式が作成されます。これらが承認されると、組み立ての計画と材料の注文へと進みます。こうしたステップはすべて CET 上で処理されます」

当社のチームは、見積もりの依頼から始まり、計画、開発、実装というプロセス全体を通して、すべてCET を使って対応しています。

Proroomz CEO Thomas Herter (トマス・ヘルター) 氏



ほぼ無限の可能性

proroomzは CET を使って、将来完成する空間の正確なイメージを顧客に示すことができます。顧客がVRゴーグルを着用して建物の中を歩きながら、どのような空間になるかを見ることすら可能です。CET はバーチャルリアリティ体験に対応する機能を備えているため、顧客との優れたコミュニケーションを実現しながら、印象に残るサービスを提供できます。

「CET の視覚化機能は、特に提案段階で大きな威力を発揮します」と、Pustlauk氏は話します。「パーティションウォールのメーカーの中でも、これに匹敵する方法を持つ会社はほとんどありません。この業界では2Dの視覚化が一般的ですが、私たちはCETのおかげでまったく違うオプションを提供できるうえに、空間に家具や人物を追加することもできます。可能性はほぼ無限だと言えるでしょう」

当社は他とは一線を画しています。3Dを使い、優れたレンダリングを提供できるという事実が、他社には真似のできないセールスポイントになっています。

proroomz オフィスマネージャー Jens Pustlauk (イェンス・プストラウク) 氏

独自のセールスポイントとしての CET

CET を導入すると、企業に有利な競争力がもたらされます。Pustlauk氏は冗談混じりに、CET を同業他社に知られないよう隠しておきたいと言います。そうすれば、他社がこのソフトウェアが秘めているパワーに気づくことはないからです。

「当社は他とは一線を画しています。3Dを使い、優れたレンダリングを提供できるという事実が、他社には真似のできないセールスポイントになっています」と、Pustlauk氏。「全体的に、業務をよりすばやく処理できるうえ、さらに多くのプロジェクトを並行して扱えるようになっています。これは、プロジェクトの各段階ですべての分野に言えることです。CET による優れたサポートがなければ、これは不可能です」

CET を導入したことで、proroomzでは多くの分野で改善が進んでいます。具体的に言えば、図面作成の所要時間が劇的に短縮されました。そのほか、提案段階の所要時間は60%、処理および組み立て段階では40%短縮されています。その結果として、提案を提出するまでの時間が短くなればなるほど、より早く次の提案に着手できるようになります。



www.configura.com/ja/
info-jp@configura.com